

教科	総合的な探究の時間	科目 (単位数)	五木分校プロジェクト (1)	学年	1年	類型	普通科
学習目標	協働的に取り組む豊かな体験活動等を通して、自ら問いを見だし、課題を立て情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する資質・能力を育てる。 (ア) 地域を理解するとともに、コミュニケーション能力を身につけ、豊かな生活をめざすための技術や感性を磨き、それらをまとめ、表現する。 (イ) 豊かな生活実現に向けて、望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識を身につけるとともに、進路に関する意識を高め、自らの進路実現を達成する。						
期間	単元 (学習内容)	評価基準【知識・技能】	評価基準【思考・判断・表現】	評価基準【主体的に学習に取り組む態度】	評価方法		
【1学期】 4月 ～ 5月	【探究活動】 ・五木クエストの準備 ・五木クエストの実施 ・五木クエストの振り返り	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村の地域の特色について理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
【1学期】 5月 ～ 6月	【作物栽培】 ・圃場準備 ・苗の植え付け ・支柱や棚の設置 ・生育管理	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・各作業（農作業、自然観察）の持つ意味を理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・各作業の持つ意味を理解して、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・各作業（農作業、自然観察）の持つ意味を理解して、発表することができる。	①授業態度		
【1学期】 7月	【探究活動】 ・地域巡検	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の特色について理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
【2学期】 9月 ～10月	【探究活動】 ・地域巡検	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の特色について理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
【2学期】 10月 ～11月	【探究活動】 ・地域理解研修 (道の駅、森林教室)	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の特色について理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
【2学期】 11月 ～ 12月	【探究活動】	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の特色について理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
【3学期】 1月 ～ 2月	【探究活動】 ・地域理解研修 (森林教室)	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の特色について理解できている。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
【3学期】 2月 ～ 3月	【探究活動】 ・まとめの発表	・班で協働して作業するためには、どのような声かけや、どのような行動を取れば良いか、理解できている。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の特色について理解している。	・班で協働して作業するためにはどのような声かけをすれば良いか、どのような行動を取れば良いか、適切に判断することができる。 ・五木村をはじめ、人吉球磨地域の良い点や課題を考え、レポート等にまとめることができる。	・班で協働して作業するために、適切な表現を用いて声かけをしたり、適切な行動を取ることができる。 ・レポート等にまとめた内容を、発表することができる。	①レポート ②授業態度 ③発表態度		
使用教材 (教科書・副教材)	なし						
学習方法	①全員で協力して農作物を育て、生育日誌を記入する。 ②各個人が興味・関心のあるテーマについてレポートを提出する。						
評価について	①授業態度 ②作物の生育の状況及び生育日誌の内容。 ③レポートの提出 ④発表態度						